

自由通路についての問い合わせ  
**駅周辺対策課**  
 Eメール st@city.ebina.kanagawa.jp  
 市長タウンミーティングについての問い合わせ  
**市長室 政策担当**  
 Eメール hisyo@city.ebina.kanagawa.jp

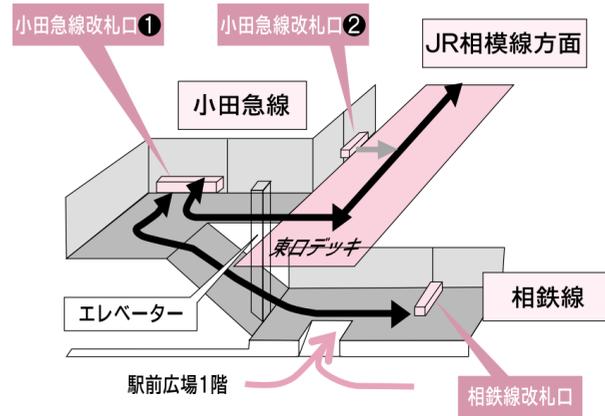
# 海老名駅自由通路 整備のあり方を問う

## よりよいまちづくりへ

今回、整備の対象となっている海老名駅駅舎部の自由通路は、駅東口と西口の一体的なまちづくりを図るための通路として検討されてきました。

その理由として、現在問題視されているラッシュ時の混雑解消やバリアフリーに配慮し、より利便性の高い通路とすることが挙げられます(表①・左図参照)。

しかし、自由通路だけ、あるいは駅舎改良だけを実施することは、事業費や施工に多くの負担がかかることから、市は鉄道事業者との合意により、共同事業として進めていくことにしています。



このため、市では平成13・14年度の2カ年継続事業で、駅舎改良部分を含めた設計を小田急・相鉄の鉄道2社に委託しました。

その結果、市と鉄道事業者で負担する海老名駅駅舎部自由通路の総事業費は、現時点で12億円と試算されています。

このように、自由通路整備には非常に多額の事業費が必要となります。厳しい財政状況の中で、将来に悔いを残さないまちづくりを念頭におきながら、実施の有無を含め、設計、計画内容や事業費について再検討の必要性を認識するとともに、市民のみなさんに対して問いかけることが不可欠であると判断しました。

そこで、次のような取り組み方で検討を進めていきます。

- ①現状の計画内容の公開
- ②意見募集
- ③鉄道事業者との協議
- ④実施設計の再検討。

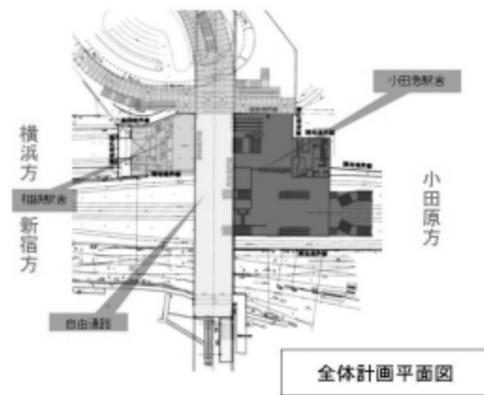


▲安全・安心・快適を目指した東口自由通路

表① 海老名駅自由通路(小田急・相鉄駅舎部)整備事業の概要

自由通路整備	通路延長	88.8m
	幅員	16m(有効幅員※構造体は、17.13m)
付帯設備	東口:エレベーター1基(定員22名・ストレッチャー対応・4カ所停止)	
	西口:エスカレーター2基(上下各1基・1200型・シェルター設置)階段(幅員6m)	

	小田急駅舎部	相鉄駅舎部
駅舎改良	[改札内コンコース=ホーム間]	[コンコース=駅広間]
	エスカレーター4基(上り線ホーム 上下各1基) (下り線ホーム 上下各1基)	エスカレーター2基(上下各1基)
	エレベーター2基(上下ホーム各1基 定員22名)	
	階段(上下ホーム各2カ所 幅員 約4m)	階段(幅員 約5m)
	[小田急階=相鉄階 乗換え施設] エスカレーター3基(1200型) 階段(幅員 約7.5m)	
	多機能トイレ設置(男女別)	多機能トイレ設置(共用)



全体計画平面図

市内全域で実施する市長タウンミーティングでは、各会場で情報提供した自由通路について、みなさんのご意見や提案をその場でお願いいたします。

また、今後も広報やホームページ等を利用して、本事業の検討状況を公開していく予定です。それらの情報を参考にさせていただきながら、本計画への意見・提案等を市役所までお寄せください。

※タウンミーティングについては左記事参照。

## ご意見募集します

市長タウンミーティングは、内野市長がマニフェストに掲げていた項目のひとつで、市長が地域に出かけて市民のみなさんと市政運営などについて意見を交わす場です。

今回は、「海老名駅周辺地区の整備見直しについて」をテーマにするほか、海老名市第三次総合計画を計画的に実行するため、3年ごとに策定(平成17年度~19年度)する「実施計画」の策定に向け、広く市民のみなさんのご意見を伺うことも予定しています。

実施時期は6月12日(土)からとなり、参加は自由です。会場・時間等を確認のうえ、心づけてご来場ください。

### 市長タウンミーティング日程

昼の部:午後2時~	
日程	会場
6月19日(土)	国分コミセン
7月3日(土)	社家コミセン

夜の部:午後7時~(*は午後6時~)	
日程	会場
6月12日(土)	門沢橋コミセン
6月19日(土)	杉久保コミセン
6月20日(日)	中新田コミセン(*)
6月26日(土)	上今泉コミセン
6月27日(日)	海老名フライムタワー
7月3日(土)	国分寺台文化センター
7月4日(日)	河原口自治会館
7月17日(土)	柏ヶ谷コミセン
7月18日(日)	大谷コミセン
7月19日(祝)	本郷コミセン

# わがまちの環境を考えよう

6月は環境月間

環境保全課

地球環境の保全には、行政だけではなく、市民のみなさんの自発的な活動が欠かせません。次世代を担う子どもたちの環境保全意識を高めることも重要となっています。市内では多くの方が、環境を守るため、子どもたちと共に活動しています。今回はこれらの活動の紹介をはじめ、6月4日から行われる「えびな環境展」を(案内します)。

## 市内の保全活動は今…

### ○川の保護

市内には相模川をはじめ、6つの河川が流れています。各河川の水は10年程前と比較すると、随分きれいになってきています。

川を保護する活動として、ごみ拾いや水質を浄化するための実験も行われています。

### ○植物の保護

以前には普通に生えていた植物がいつの間にか見られなくなり、絶滅危惧種に指定されている植物も少な

化活動とともに、ホテルの里づくり力を入れており、子どもたちにも川をきれいにする活動を広めています。

3月には杉本小学校の児童と目久尻川沿いにホテルの餌になるカワナやホテルの幼虫を放しました。



カワラノギクを植える門沢橋小児童

くありません。水草のコウホネやカワラノギクも以前は田んぼの水路や河原によく見られた植物ですが、絶滅危惧種です。

門沢橋小学校等の子どもたちもカワラノギクを育て、保護活動を行っています。

河骨保護の会(会長 眞形衛氏)、カワラノギクを守る

市立の保育園でもISO活動の一環で子どもたちに地球環境に関する啓発活動

### ○環境教育

「子どもエコクラブ」は、小・中学生ならだれでも参加できる環境活動のクラブです(登録費、会費は無料)。

同クラブは、数人から30人程度の仲間と、活動を支える1人以上の大人サポーターで申し込むことができます。各クラブでは、植物や生き物等の自然観察、気象の観測や清掃、リサイクル活動など、地域の中で身近にできる環境活動に自由に取り組みます。

クラブの登録はいつでもでき、登録すると会員手帳



リサイクルぼうやクルン

毎月15日は「ISO14001の日」として集会を開きます。ペットボトルを利用したキャラクター「リサイクルぼうやクルン」が登場、保育士が作詞作曲した「リサイクルのうた」を歌ったり、地球環境保全をテーマにした各保育園オリジナルの紙芝居やゲームで遊びながら環境を守る意識を育てています。

や、活動のヒントになる環境情報などを掲載した会報等が事務局から送られます。毎年、全国でたくさんのクラブが活動していて、クラブ同士の交流会もあります。学校のクラスや近所の友達同士で環境に良いことをはじめてみませんか。

環境のために家庭で実践できることは…。身近な食生活を中心に環境問題について考えてみましょう。

▼テーマ「エコ・クッキングから見る環境への配慮」※調理は行いません。

▼日時 6月22日(火) 午前まで。

▼会場 市役所加会議室 東京ガス(株)職員 保全課へ。

## エコに触れよう「えびな環境展」



気になるエコ物品を見て確かめて

### 環境講座にご参加ください

大太陽光発電施設 雨水活用施設、生ごみ処理機など、環境にやさしい生活支援物品を多数展示した「第5回えびな環境展」を開催します。展示品の中には、購入の際に市の補助が受けられるものもあります。会場で実物を間近に見て購入時の参考にどうぞ。

▼日時 6月4日(金) 15時~25日(金) 午前8時30分~午後5時(ただし最終日は正午まで) 閉庁日を除く ▼会場 市役所1階エントランスホール